

ドナルド・キーン生誕百年記念特別企画展

思い出の一枚、私の一言

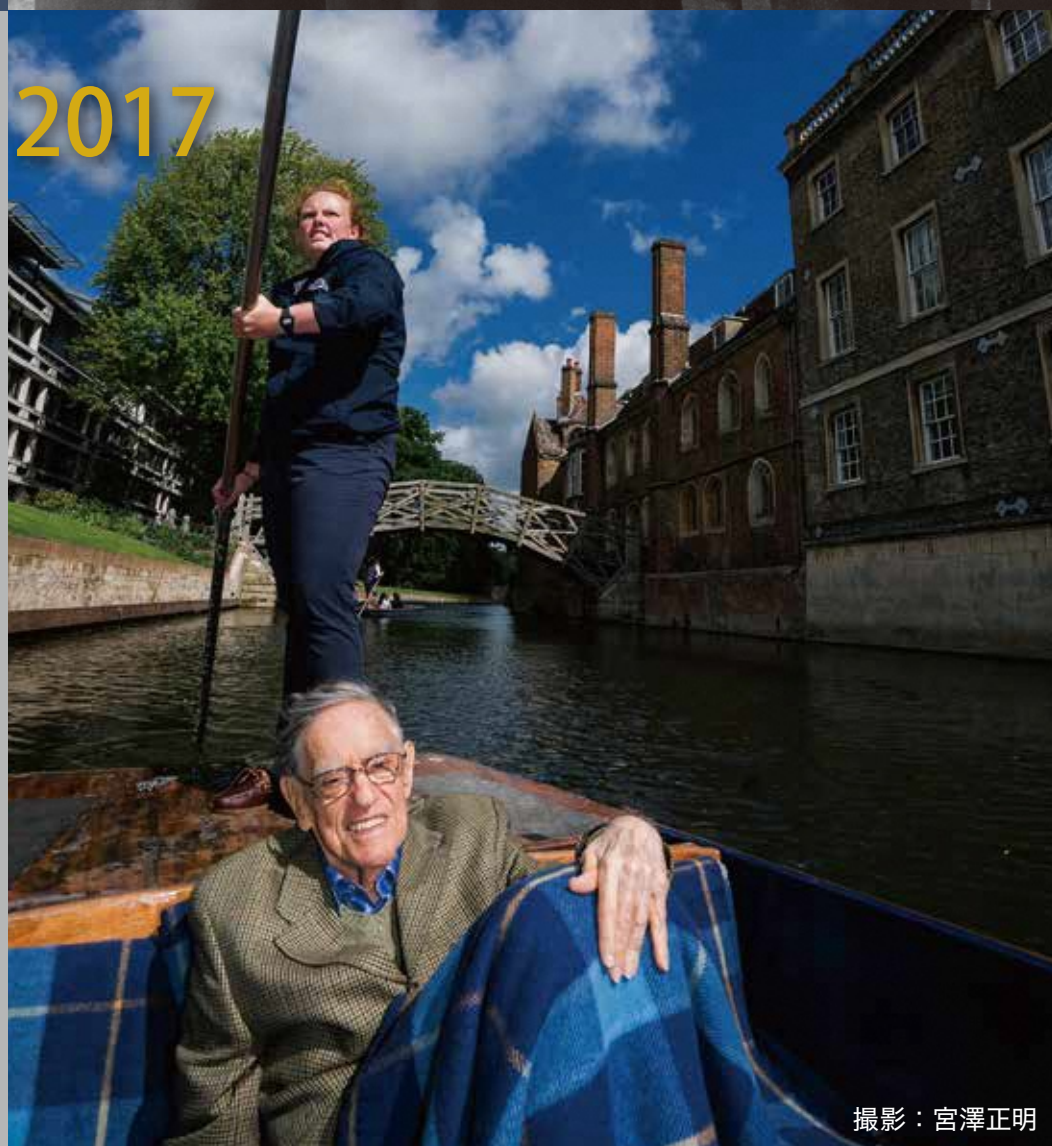


1939

すべては、コロンビア大学に入学し、席順で隣同士になった李君との出会いから始まった。



1962



2017

撮影：宮澤正明

写真で綴るドナルド・キーンのあゆみ



1946



1956

撮影：渡部雄吉



1960



1972

写真提供：新潮社



2008



2012

写真提供：東京都北区



ドナルド・キーン・センター 柏崎
DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団

新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL 0257-28-5755

www.donaldkeenecenter.jp/

2022 令和4年

4月1日(金) ▶ 12月25日(日)

開館時間 10時から17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週月曜日・火曜日

入館料 大人500円 中高生200円 小学生100円(入館料で企画展をご観覧いただけます。)

主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団

協力 一般財団法人ドナルド・キーン記念財団 猿八座 株式会社ブルボン

キーン誠己 猿八座のみなさん 宮澤正明

ドナルド・キーン生誕百年記念特別企画展

展示内容

「写真で綴る^{つづ}ドナルド・キーンのおゆみ」は、2016年度（平成28年）3月10日から8月7日まで開催した企画展です。その時の展示は、キーン先生が日本人になるまでの歩みを写真パネルで綴る展示でした。展示をみたキーン先生は、初めて父とヨーロッパへ旅した写真パネル、幼い妹や愛犬ビンゴと一緒に撮った写真パネルなどを懐かしそうに見入っていました。

生誕百年にあたる今回の企画展では、さらに、古浄瑠璃「越後國柏崎 弘知法印御伝記」のロンドン公演、ケンブリッジの旅、キーン先生お別れの会などを撮った写真パネルを新たに加えて、日本文学研究ひとすじに歩んだ人生の道のりを紹介、その功績をあらためて見つめたいと考えます。

思い出の一枚、 私の一言^{ひとこと}



このセンターは
皆さんのものです。※



私たちはキーン先生がお見えになると、
いつも『おかえりなさい』と
言います

ボランティアさんのこと

“ あなたのキーン先生との
「思い出の一枚、私の一言」を
ぜひ会場にお持ちください。 ”

※ 2013年開館記念講演より

ドナルド・キーン・センター 柏崎
DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL 0257-28-5755

開館時間 10時から17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週月曜日・火曜日
入館料 大人500円
中高生200円
小学生100円
(入館料で企画展をご観覧いただけます。)

写真で綴る^{つづ} ドナルド・キーンのおゆみ

1940年、源氏物語と運命的に出会い、以来、80年近くの年月、日本文学研究の道を一筋に歩み続けたドナルド・キーンの人生。

古浄瑠璃「越後國柏崎 弘知^{こうち}法印御伝記」のロンドン公演 (94歳 2017年)

ドナルド・キーン・センター柏崎が設立するきっかけとなった人形浄瑠璃「越後國柏崎 弘知法印御伝記」は、2017年6月、ロンドンの大英博物館ノーレッジホールで里帰り公演を果たします。



公演を終えて 猿八座一座と越後角太夫
撮影：宮澤正明



ケム川から
撮影：宮澤正明

思い出の地、 ケンブリッジへの旅 (94歳 2017年)

ロンドンで里帰り公演を終えたキーン先生はケンブリッジを訪れました。町の中心であるケンブリッジ大学に、1947年から1952年まで留学していたキーン先生の思い出の地です。

キーン先生、お別れの会 (96歳 2019年)

「私は、今が一番幸せです」とにこやかに話したキーン先生は、2019年2月24日、一人の日本人として96歳の生涯を閉じました。

4月、青山^{あおやま}葬儀場で「お別れの会」が行われ、キーン先生を慕う大勢の人々が別れを惜しみました。



お別れの会 青山葬儀場にて